



会報
シルバー



題字／第三代理事長 佐藤貞一氏書

第 22 号

(通巻第45号)

平成28年7月1日

■発行

公益社団法人

仙北市シルバー人材センター

仙北市角館町北野62-2

電話55-1646/FAX55-1652

E-mail:kitasen@sjc.ne.jp

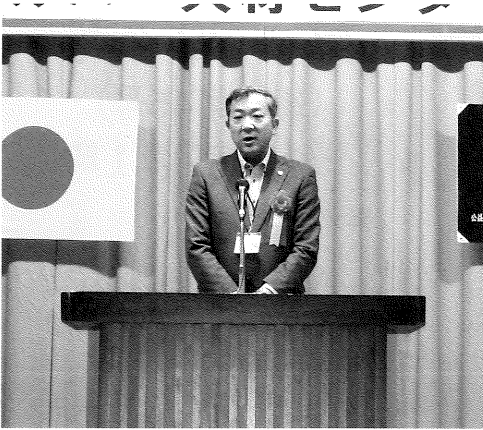


《季節の写真に掲載します。》

過日、気が向いたので深緑の抱返り溪谷に行ってみました。朝早かったのか、今の時季は抱返りに行って見ようと思う人はいないのか？ 誰とも会う事なく1人で目の保養をして来ました。紅葉の時には大勢の人で混み合う抱返りも良いのですが、青葉茂る溪谷もとても見応えがあります。皆さんも一度足を運んで見てはいかがでしょうか。

写真・文／伊藤委員

会報シルバーきたうらの、表紙に載せる写真を広く会員の皆さんから募集しますので写真に簡単なメッセージを添えて応募して下さい、お待ちしております。



去る六月七日、西木温泉クリオンに於いて公益社団法人仙北市シルバー人材センターの定時総会が開催されました。高橋一海理事長の挨拶に続き来賓の仙北市長代理の挨拶やご来賓の紹介のあと、議長に西木の橋本会長が選出され監事による監査報告があり、その後議案の審議に入りました。二十八年度事業計画、収支予算説明があり、議事に入り平成二十七年度の事業報告と収支決算、定款の一部改正についての説明があり、次に任

平成二十八年度 定時総会が開催される



期満了に伴う役員改選が行われました。理事の中村清三郎氏と監事の小松田修三氏が退任され、代わりに理事には山田勝洋氏、監事に中村清三郎氏が決まりました。新理事長は高橋一海氏が再任し挨拶のあとに新役員で気を引き締めて任務を全うすることを誓い合いました。出席会員の協力を戴き満場一致で無事に総会を終了することができました。

文／伊藤委員

新役員

理事長	高橋一海 (西明寺班)	委員	星宮忠清 (小勝田班)
副理事長	相馬順子 (生保内班)	委員	佐藤真一 (神代班)
常務理事兼事務局長	菅原和善	委員	難波勝 (生保内班)
理事	藤田利孝 (中央班)	委員	田口利貞 (西明寺班)
〃	山田勝洋 (中央班)	委員	菅原千亜紀 (事務局)
〃	伊藤謙悦 (広久内班)	委員	菅原数馬 (安全適正就業推進員)
〃	佐藤真一 (神代班)	委員長	真田修 (雲沢班)
監事	中村清三郎 (北部班)	副委員長	土屋辰雄 (中央班)
〃	佐々木善一 (生保内班)	委員	山田勝洋 (中央班)
〃		委員	伊藤謙悦 (広久内班)
〃		委員	田村茂雄 (生保内班)
〃		委員	阿部栄子 (西明寺班)
◎安全・適正就業委員		委員	草薨八重子 (事務局)
委員長	藤田利孝 (中央班)		
副委員長	田村弘樹 (菅沢班)		

過去を生かし「生涯現役で」

公益社団法人仙北市シルバー人材センター

理事長 **高橋 一海**



今年は

(とる年)で

す。なぜ漢字は猿では無く申(さる)なのか?干支の十二支は昔の中国で作られたのが元になっており農作物の成長の過程を十二段階で表わした意味で農業用語なのだそうです。その意味は「伸び

す」で草木が充分に伸びきった時期で実が成熟して香りと味がそなわり固く殻におおわれている時期とのことだそうです。皆さん今年はいろいろな事を伸ばしていきたいでしょう。

さて当シルバー人材センターは平成四年十月の設立当初から広域のシルバー人材センターと

名店のオyajいさんとオバアさん

仙北市長 **門脇 光浩**



「どうしてここで売が成り立つんだろ?」

と思える名店が、全国には結構あります。幾つか個人的にお伺いした町でも、大変に失礼な物言いですが、交通が不便で観光スポットもない、人通りも少な

く町内会が機能しているのかな、そんな心配をしてみようくらい静かな町に、ちゃんとお客様でこった返すお店があります。

例えば、青森県は峠境の高級りんごジュースの売店、岩手県はアイスクリーム屋さんや米粉パン屋さん、山形県はそば屋さんや漬け物屋さん、宮城県は地

して運営してまいりましたが、平成十七年九月二十日の市町村合併により「仙北市」が誕生し、それに伴い平成十七年十一月三十日付けで当センターの名称も「仙北市シルバー人材センター」となりました。設立当時は四ヶ町村で構成された為、当センターの会員数、受託件数、契約金額など数値が合併前と比べて減少し各町村枠を超えて就業していた会員も多数いたこともあり、ここ数年間は事業運営そのものに少なからず影響がありました。

また国庫補助の大幅な削減となり財政状況が厳しくなっている中で、会員役職員の協力を得ながら運営してまいりました。平成二十四年四月に公益社団法人に移行したことにより公益法人としての適正な運営をしていく中で新規会員の確保などを重点事項に掲げてまいります。今後は理事会の中で進捗状況を報告しながら必要に応じて協議し目標を達成できる様に進めてまいりますのでご協力をお願い致します。

みそ屋さんや海の幸どんぶり屋さん、長野県の小さな町では、手作りお焼ぎが人気でした。香川県では、奥深い山の中のうどん屋さんが大繁盛です。こんな名店は、きつと星の数だけあるのでしょうか。

です。食材産地を近くに抱え、長年の腕前で自分の商品を磨き上げ、商品の物語(主の人生や土地柄)も一緒に提供することこそ、そこで商売をすることは必然なのです。他では物語になりません。

名店の主は、たいがい高齢のオyajいさんかオバアさんです。そしてお店の周りは食材産地:「もつと人口の多い場所」で営業したほうが儲かるだろうに」と思いますが、それでは駄目なの

仙北市には、美味しい食べ物がたくさんあって、元気なオyajいさんもオバアさんも賑やかなくらいいて、人生経験だって物語だって、だれにも負けません。やればできますよ。

お客様の声

シルバーに感謝

仙北地区交通安全協会

角館支部 菅原 鎮明

交通安全運動は、マイカーの急増によって事故が多発、社会問題となったことから、昭和四十一年各警察署ごとに交通安全協会が設立され、又協会を補完するため旧町村に支部を配置、国を挙げて死亡事故撲滅運動が展開されてきたところでありま

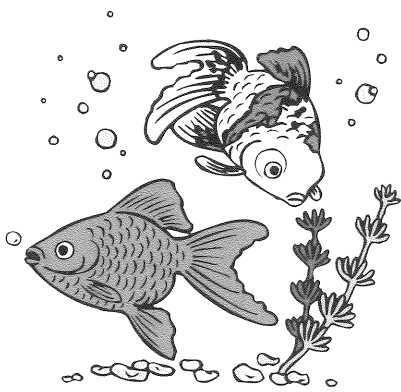
す。昨年の死亡事故は全国で四、一一七人、秋田県が三十八人でこの内高齢者が五十五%を占めており、飲酒運転もまだ続いている現状で残念であります。

角館支部の管轄は旧角館町(市街地)であります。死亡事故(セロ)を三月末で一、四〇二日(三年十ヶ月)を達成しています。協会には活動を啓蒙するための機関紙「ほくせん」の各世帯配布は支部の業務であります。が組織の老朽から難しくなりシルバー人材センターに相談、平

成二十六年から市の広報の折込にお願いして現在二、七五四部を年二回各世帯に配布していただいております。二年半経過しましたが遅れやトラブルもなく順調に推移しており、さすがシルバーの仕事と感謝しております。

これからは少子高齢化による人口減少が進み労働力が減少すると言われており、シルバー人材センターの役割は益々重要となります。今後も事務局、会員が一丸となって、就業開拓、シニアワークプログラムの充実を図って更に発展することを願っております。

「頑張れシルバー」



会員の声

学童保育の仕事に就いて

中川班 藤田 葉子

家庭の事情で学童のお迎えが遅くなる方々の強い味方。学校によって役割、内容は多少違いますが、一番気を配る事は児童の安全を見守る事。どの子もお迎えが来ると、パツと顔が明るくなりつつもうれしそうです。

某学校の事。何日かぶりで仕事から帰って来るお父さんの迎えを待っている女の子。とっても楽しく元気一杯遊んでいたのですが、お父さんの顔を見た途端、くしゃっと涙ぐんで必死としがみついています。思わず胸が熱くなり、私も涙ぐんでいました。児童からエネルギーをもらい、純粹無垢な気持ちにふれてさすがしさを感じます。

これから年老いて子供返りして行くであろう自分、上手に子供に返っていただける勉強をさせてもらいたいと思います。

学童の皆さん、よろしくネ。

シニアのあおいぐみ

生保内班 田村 茂雄

四十八年間の現役を終え、シルバーの会員になって三年目、月十日程の仕事をさせてもらっています。

現役中は仕事に子育てと一生懸命でしたが、昔と現在との違いを思い浮かべてみると、五十年前は一地域に一台の赤電話の時代、今では何にも対応できるスマホ時代、便利になったとばかり言い切れない分が有ります。

ストラップで首から下げた携帯電話でのメールのやり方、子供に二、三回聞いているうちに目の前からいなくなりました。今はリスクばかり考えないで、次の事を考えながらシニア同士が繋ぐ輪を大切にして行きたいと思っております。

- あ↓焦るな
- お↓怒るな
- い↓威張るな
- く↓腐るな
- さ↓怠惰(サボ)るな

年間行事及び会議予定

(平成二十八年七月～二十九年三月)

平成二十八年七月一日

・シルバー会報(二十二号)発行

安全だより(三十三号)発行

七月一日～三十一日

・シルバー人材センター事業安全

適正就業強化月間

七月下旬

・第六回 理事会

九月下旬

・第二回 安全・適正就業委員会

十月一日～三十一日

・シルバー人材センター事業普及

啓発促進月間

十月中旬

・田沢湖地区ボランティア

・第九回 理事会

安全だより(三十四号)発行

十月下旬

・第四回 広報委員会

・角館地区ボランティア

十一月中旬

・第五回 広報委員会

十一月下旬

・上半期監査

・西木地区ボランティア

十二月上旬

・第六回 広報委員会

十二月中旬

・第十二回 理事会

平成二十九年一月一日

・シルバー会報(二十三号)発行

一月下旬～二月中旬

・地域班会議

三月上旬

・第三回 安全・適正就業委員会

三月中旬

・第十五回 理事会

事務局だより

《お客様との直接取引をしていませんか?》

個人的に依頼された場合を除き、お客様から直接依頼を受け、報酬を受け取る事は禁止しています。直接取引上、発生したトラブルに関してセンターでは責任を負いかねますので、直接依頼を受けた場合は必ず事務局へ連絡をお願いします。

(会員一人一開拓の実績にカウントされます。)

また、事務局に連絡を入れずに就業しますと、就業中におけるケガや相手に損害を与えたり、器物を破損したりした場合に保険の対象になりませんので、必ず連絡した上で就業するようお願いします。

就業の際は『報告・連絡・相談』を忘れずに!!

《就業開始に関する注意事項》

当センターでは、仕事の開始時間を8時30分としておりますが、会員の中には複数の人数による仕事にもかかわらず、他の人よりも早い時間から仕事をしていたという事例がありました。

就業する際には、就業会員が全員来ている事をお互いに確認してから、足並みを揃えて作業に取り掛かるようにしてください。どうしても、事情により早めの作業開始になる場合は、一緒に就業予定の会員か事務局に連絡をして、開始時間の変更を共有するようお願いします。

《事務所休業日のお知らせ》

平成28年8月15日(月) ◇ 午前中の営業(午後 事務所を休業)

平成28年12月29日(木)～平成29年1月3日(火) ◇ この期間は、年末年始により事務所を休業

《健康診断書(写)の提出について》

シルバー人材センター会員としての条件が「原則60歳以上の健康で働く意欲のある方」としていることから、毎年健康診断を受診するよう推進しておりますが、平成26年度より、健康診断の受診結果が届き次第、事務局まで提出することにしております。

長期間未提出の会員に関して、事故の未然防止という意味から一時的に就業を見送ることも検討しておりますので、忘れずに提出するようお願いいたします。

会員大募集(女性大歓迎)

原則として六十歳以上の健康で、働く意欲のある方を募集しております。

入会を希望している方がおりましたら是非ご紹介ください。

また、会員一人一紹介を目標に会員の皆さまからのご協力をお願いいたします。

☎五五-一六四六

(なお、二十日が休日の月は、翌平日となります。)

入会説明会の開催日

7月20日(水)

8月22日(月)

9月20日(火)

10月20日(木)

11月21日(月)

12月20日(火)

説明会に出席する場合は、事前に申込みが必要です。

事務局人事

○高齢者活用

現役世代雇用サポート事業

担当コーディネーター

眞崎浩光

(四月一日付)

文

俳句

北部班 青山 甫

○春あらし沢の日当山野草

○一飛が風と遊や家の庭

菅沢班 川村 昭夫

○新緑の自家の回りの草むしり

○若葉の日優勝めざし

チャレンジデー

○葉桜を見物多く観光客

松木内班 橋本 勲

○榛の木に思い出一つぶら下がり

○抜花や人生模様写真しけり

短歌

雲沢班 菅原 シホ子

○講演を終えて下りこし綴帳の

百穂の「荒磯」迫るがごとし

○サンカヨウ・ツマトリソウに

熊谷草とわが花日記賑わう季節

雲沢班 奥田 進

○閑路にもようやく日の出

すぐそこに妻に感謝の人生峠

芸

雲沢班 佐藤 光紀

○諍いを一寸した後妻が言う

老老介護大変だろうな

○孫よりの質問攻めにたしるげど

これも一つの采け防止かと

川柳

雲沢班 奥田 進

○胸うちは農への執念土いじり

雲沢班 佐藤 光紀

○マイナンバー金庫の中に

ひきこもり

○レジで知る一円玉の有難さ

広久内班 伊藤 謙悦

○山に春山菜並ぶ朝の市

○雪が消えバツキヤかたんこ

咲き誇り

広久内班 伊藤 恭子

○お世辞だと分かっていても

○ゆつくりなら奉仕作業出来そうな

うれしいネ

広報委員会では、会員の皆さんからの文芸を、随時募集しております。

平成28年度 シニアワークプログラム地域事業

《 高齢者の就職支援のための技能講習のご案内 》

調理補助員講習	11月21日(月)～11月25日(金) 4日間	JA秋田おぼこ 角館支店
---------	-------------------------	--------------

平成28年度 高齢者活躍人材育成事業

《 会員や高齢者の派遣就業のための技能講習のご案内 》

剪定作業講習	7月 5日(火)～ 7月 7日(木) 3日間	角館森林総合利用施設(花葉館)
保育・児童クラブ補助員講習	8月24日(水)～ 8月30日(火) 5日間	仙北市角館交流センター

※ 上記の事業に関しては、定時総会の案内に記載された文書を同封しておりますので、ご確認ください!!

お知らせ

平成28年度の女性会員活動につきましては、開催を見送っております。

女性会員の中から「こんな物を作りたい」、「あんな事をやってみたい」など、要望があれば開催したいと考えておりますので、何かありましたら気軽に事務局までお知らせください。(☎55-1646)

《編集後記》

今冬は少雪で、安楽気分。だったものの農作業的には春先の『水不足』を心配しました。が、代かき時は、雨降り続き。田面下に水分を十分に蓄えてもらい、そして田植え時は、晴天。に。たまたま自然が味方してくれました。

シルバー会員は、常に『必要として下さる時』が出番です。多種多様な経験豊富を備えた方々だと思えます。博愛精神で『縁の下の力持ち』として会員一同健康と安全第一で頑張りましょう。会報「シルバーきたうら」御愛読下さい。

阿部委員

